

平成29年10月6日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(78回公演)報告
29.10.5 介護老人保健施設「はなみずき」 深谷市柏合

8月の『納涼祭』での公演に続き2回目の訪問です。今日の公演はデイサービス利用の方々です。午前中は「くまびあ」で定例の練習をして昼食後公演先に向かいました。

施設に着くとデイサービス利用者の方達は職員の指導で足腰を動かすなど機能回復の体操をしていました。それを横目で見ながら着替えの部屋に通されました。

開はの2時20分で、その前に会場も準備が終わり、予定より早めに公演が始まりました。今日のお客様はデイ利用者40人と職員8人で、会場も大きなホールです。

担当職員方を先頭に会場に入ると大きな拍手で迎えられました。職員の方からは3時までに終了してとの言葉があり、内容も少し変更しました。

先ず双方からの紹介と挨拶から始まりました。初めに舩田さんからの口上と「南京玉すだれ」の演技です。ほとんどの方が初めての経験で、次々と変わる「玉すだれ」の形にビックリし、その都度「お～」という驚きの声が聞かれ、フィナールでは季節に合わせ今回から「もみじ」の飾りで締めくくりました。次に5人の自己紹介、「玉すだれ」の動きなどの説明、栗原さんと根岸さんから得意技を披露し「きよしのズンドコ節」に移りました。「玉すだれ」の触れ合いコーナーでは全員の方に「玉すだれ」を持ってもらい、得意顔で写真に収まっています。「サザエさん体操」では職員の方に何時も野赤いエプロンを付けてもらい、その姿に会場が爆笑につつまれました。最後に元気な栗原さんからの曲の紹介で「東京五輪音頭」を演じ、5人でつくる「玉すだれ」の五輪マークで見せ場を作り、予定時間を少しオーバーして40分の公演が終わりました。



